

## 資料18-1 「なにわエコ会議」の活動内容(令和6年度)

### (1)主催事業

事業名称	開催日	場所	実施主体	備考
TEAM EXPO2025テーマセッション「ごみを減らして、生きものと地球を守ろう！」	4月12日	おおさかATCグリーンエコプラザ	全体	主催:2025年大阪・関西万博おおさか、ATC グリーンエコプラザ 協働:なにわエコ会議（一社）ガールズカウト大阪府連盟
エコアクション21スクール	6月14日、7月20日、8月7日、9月11日、10月9日、11月13日、12月11日、1月15日	オンライン開催	環境に配慮した企業部会	共催:エコアクション21地域事務局大阪・中央事務局 協力:大阪市、大阪市環境経営推進協議会
食べ残しNOゲーム出前講座	9月13日、10月23日、10月25日、12月18日、12月19日	大阪市立北恩加島小学校 大阪市立弁天小学校 大阪市立墨江小学校	環境教育・啓発部会	共催:大阪環境カウンセラー協会
環境ふれあいひろばin咲洲こどもEXPO	10月26日	ATC O'z棟2Fフォレストパーク	全体	共催:環境局協力:咲洲こどもEXPO実行委員会、(株)コクミン、大阪ガスネットワーク(株)

### (2)その他出展イベント

事業名称	開催日	場所	実施主体	備考
鶴見区民まつり	10月6日	花博記念鶴見緑地公園	環境教育・啓発部会、生物多様性部会	主催:鶴見区民まつり実行委員会、鶴見区役所
ECO縁日2024	11月9日	花博記念公園鶴見緑地内	環境教育・啓発部会、生物多様性部会	主催:環境局

### (3)その他の取組み

事業名称	実施日	場所	実施主体	備考
図書館での水生生物標本展示・講演会	6月16日～7月17日	西淀川図書館	生物多様性部会	
漁業体験	9月14日、9月15日	淀川河口	生物多様性部会	主催:なにわエコ会議 主催:大阪市漁協株式会社、大阪環境カウンセラー協会 協力:CHOVORA!!、環境局
なにわエコ会議賞	(表彰式)10月26日	ATC O'z棟2Fフォレストパーク	全体	環境ふれあいひろばin咲洲こどもEXPO
ネットワーク型市民セミナー	3月12日	難波市民学習センター	エコライフ部会、環境教育・啓発部会	
2024年度 CO <sub>2</sub> 削減コンペ・プラスチックごみ削減コンペ	(表彰式)3月18日	おおさかATCグリーンエコプラザ	環境に配慮した企業部会	共催:環境局 協力:大阪市環境経営推進協議会

資料18-2 大阪市環境表彰 受賞者(令和6年度)

区分	受賞者名	受賞理由・活動内容
個人	鈴木 秀男 氏	<p>大阪市内の中小企業を対象に、環境負荷低減、SDGs を謳(うた)うものづくり支援や労働安全衛生法改定に伴う化学物質リスクアセスメントの訪問支援、食品ロス削減支援、環境啓発活動を行っている。</p> <p>エコアクション21認証登録をめざす事業者へ、なにわエコ会議(注)のスクール等において、指導や審査を行い、認証取得支援を通じて環境保全活動を普及し、事業者の省エネ活動を促進している。</p> <p>なにわエコ会議主催の多くの環境イベントに実務者としても携わっている。</p> <p>また、食品ロス削減の重要性を訴え、異業種マッチングを通じて環境活動を推進している。</p> <p>(注)なにわエコ会議は、市民団体、環境NGO/NPO、事業者団体、学識経験者、行政等によって構成され、地球温暖化防止活動をはじめ、環境問題の解決に向けたさまざまな活動を推進している会議体</p> <p>(主な受賞歴)</p> <p>平成29年5月 産業安全及び労働衛生の功績表彰</p>
団体 及び 事業者	一般社団法人 大阪市一般廃棄物適正処理協会	<p>大阪市内の一般廃棄物の適正処理と循環型社会に対応できる経営基盤をめざし、また、行政・排出事業者の連携による廃棄物減量を目的とし活動している。平成23年から関連企業の対応力を強化するためセミナーやプログラムを実施し、令和5年には協会自らもエコアクション21認証を取得。</p> <p>カーボンニュートラルやSDGsに取り組み、毎年公園清掃やエコドライブ運動、ライフキヤップ運動などの市民活動を企画し、社会貢献を推進している。また、大阪マラソンにおいても清掃活動を行っている。</p> <p>資源ごみの分別回収実績を公表し、削減意欲を高める活動も行っている。</p> <p>最近では、電気消灯率や水道節水率の向上を図り、廃棄物排出量の削減に努めている。</p> <p>(主な受賞歴)</p> <p>令和6年3月 大阪マラソン廃棄物処理活動の感謝状</p>
学校園の部	大阪市立瓜破北幼稚園	<p>子どもたちの感性を育み、自然環境への関心を高めるための活動として、南園庭再生プロジェクト5年計画に基づき、里山をイメージした田畠やビオトープづくり、在来種の保全、広葉樹や果樹の植樹を行い、大人向けの環境教育研修も実施している。</p> <p>「みんなで南園庭をつくろう会」を発足し、地域や保護者と連携し、環境保全活動を推進している。企業等と連携し、生き物教室や避難訓練を実施し、自然災害について学ぶ機会を提供している。</p> <p>年間を通して果樹や野菜の栽培、稻作体験を行い、自然の不思議さや命の大切さを学んでいる。親子での栽培活動やクリーンキャンペーンを通じて、家庭への啓発を図っている。</p> <p>地域の子どもたちには、自然豊かな園庭を開放し、自然体験を通じた学びの場を提供している。</p> <p>(主な受賞歴)</p> <p>令和6年2月 全国学校・園庭ビオトープコンクールの学校・園庭ビオトープ賞</p>